

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	3-2-3		事業名	蛍光管の拠点回収・リサイクル事業
担当	環境局環境事業部ごみ減量推進課 田代 211-2928			
全体計画（当初）				
事業内容	リサイクルの推進と環境負荷低減のため、家庭から排出する蛍光管の分別回収・リサイクルを、市民・事業者・行政の役割分担のうえで行う。 回収方法としては、協力店として指定した電気店やホームセンターに市民が蛍光管を持ち込む。札幌市は協力店から蛍光管を回収し、委託によりリサイクルを行う。 ○協力店：約200店 ○回収量：110トン（排出量280トンの40%） 但し、平成16年度は準備期間を考慮して10月から収集を開始する予定のため、回収量を66トン（60%）とする。		<年度別の事業内容>	
			16年度 事業開始 17年度 継続 18年度 継続	
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
	事業内容は、当初計画と同じ ○協力店：220店舗 ○回収量：35トン（平成16年10月～平成17年3月）		事業内容は、当初計画と同じ ○協力店：229店舗 ○回収量：79トン	
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	事業内容は、当初計画と同じ ○協力店：256店舗 ○回収量：109トン		○協力店は、計画値を上回って確保することができた。 ○回収量は、ほぼ達成できた。	
事業内容（量・場所・規模等）			課題	
			○回収量を増やすため、更なる回収拠点の拡大と市民PRに努める必要がある。	
19年度以降の方向性・事業の予定				
○現行事業を継続 ○ごみプラン改訂作業の中で、新たな目標値を設定する。 ○蛍光管の回収量を増やすため、回収拠点を拡大すると共に、市民への普及啓発に取り組む。				

施策体系コード		3-2-3				事業名		蛍光管の拠点回収・リサイクル事業			
事業費の推移											
項目			16年度		17年度		18年度		計		進捗率(%)
計画	事業費		18,700		27,220		27,080		73,000		-
	財源内訳	国・道支出金							0		-
		市債							0		-
		その他							0		-
		一般財源	18,700		27,220		27,080		73,000		-
実績	事業費		14,146		17,225		22,286		53,657		73.5
	財源内訳	国・道支出金	0		0		0		0		-
		市債	0		0		0		0		-
		その他	0		0		0		0		-
		一般財源	14,146		17,225		22,286		53,657		-
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)											
[全体][16年度][17年度][18年度]											